

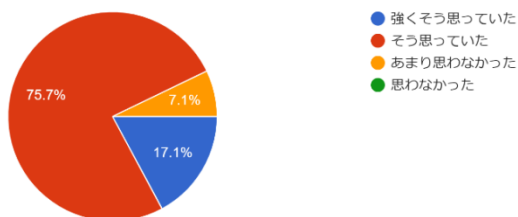
■WEB 配信：令和3年6月1日～6月27日

【子どもにより添ったしつけ】

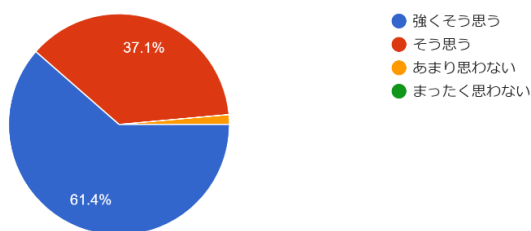
SDGsの目標の一つである「子どもに対するあらゆる形の暴力や拷問をなくす」をテーマとして、公益社団法人セーブザチルドレンの岩井様による「子どもによりそったしつけ」を講演いただきました。

①なぜ体罰がいけないのか②こどもの権利に根ざした子どもとの向き合い方、③大人も自分のイライラを理解する、④子どもによりそった伝わるしつけ、と順を追ってお話していただいたのでとても分かりやすい講演でした。グループワークの代わりにウェブアンケートを実施し、「子どもの視線を大切にしようと思う」、「子どもを怒る時はひと呼吸おいて感情的にならないようにしたい」等の感想を頂きました。また視聴前後の気持ち【たたかない、怒鳴らないで子どもを育てるべきだと思う】の変化を比べてみましたが【強くそう思う】の回答が3倍近く増えたことが印象的でした。今後の育児に役立つ研修会となったのではないのでしょうか。

【動画ご視聴前の考え】たたかない、怒鳴らないで子どもを育てるべきだと思う
70件の回答



【動画ご視聴後の考え】たたかない、怒鳴らないで子どもを育てるべきだと思う
70件の回答



子どもとの向き合い方ヒントのまとめ

イライラを理解する

- 自分に合ったイライラへの対処法
- 自分の許容範囲を広げること

子どもに寄り添う

- 発達・気質・環境をふまえて、子どもを見つめよう

「伝わる」しつけ

- 気持ちや考えを尊重した工夫
- 子どもは何度も繰り返し学んでいく



出典：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン



■ <https://youtu.be/0aUxwxOMVTM>

参考動画期間限定配信

上記④子どもによりそった伝わるしつけ

(令和3年8月1日～8月30日)

